

# 城間町政20年間の 総括を問う



知念 富信 議員

答 沖縄サミットでカナダ首相招致が印象深い

**問** 5期20年間の公約で印象深く、実現できた事業は何か。

**町長** 沖縄サミットでカナダ首相を招致したのが一番印象深い。姉妹都市を結んで、子ども達を一年越しにミドルスクールに体験入学させている。また、事業として黄金森公園整備、文化センター、ちむぐくる館、津嘉山北土地区画整理事業、那覇・南風原クリンセンター建設がある。各種証明書のコンビニ交付は県内で一番最初に取り入れた。



▲コンビニでの証明書発行サービス



パネルの中の行政サービスを選択

子ども達の医療費の現物給付も町内外から高く評価されている。不発弾処理の問題も国で負担すべきと再三再四要請し、処理費用を国90%、県5%の補助事業になったことも印象的である。

**南風原町観光事業の今後を問う**

**問** 一括交付金が毎年減少に転じている。平成26年度1759億円の予算が平成30年度1188億円で571億円も減額されている。本町も約2億円減額され、本年度、基本枠で4億5000万円である。一括交付金が毎年減額で先が見通せない状況にあるが、観光協会の運営をどの様に考えているか。

**経済建設部長** 平成30年度の厳しい予算状況を熟慮した上で、一括交付金を活用した観光協会5事業を3事業に再編した。観光協会の収入基盤はまだ脆弱のため自立経営基盤強化に

向けた事業の取り組み、強力なサポート、連携は不可欠と考える。

**問** 南風原町観光発信施設建設はどの様に考えているか。

**経済建設部長** 平成28年度で基本構想、基本計画、平成29年度に運用プランを検討している。基本設計を予定していたが、観光発信施設を運営するため必要事項を検討や整理している。

**那覇市・南風原町環境施設組合の森林公園の進捗状況を問う**

**問** 森林公園の建設計画、総事業費を問う。

**総務部長** 環境の杜ふれあいの背後地、面積3・6ヘクタールに園路広場など施設があり、総事業費10億3000万円となっている。国の2分の1補助を受けて、那覇市4億円、本町1億5000万円の出資費となっている。